※令和３年度以前入学生用

５　保健体育

学校番号	T2101

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	（併）保健	単位数	２	年次	２～４年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版　（大修館）						
副教材等	なし						
レポート	６通		スクーリング	１６回（内２回は定期考査）			

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この科目は併修の科目になっています。
・レポートが毎授業あるので全部提出する必要があります。欠席することなく授業に参加し、レポートを仕上げていくことが単位修得に向けて大切なことです。
・健康課題や健康を保持増進していくために何をするのかを考えていく授業です。今後生きていくうえで健康であるために必要なことを考えていきましょう。

２ 学習の到達目標

・健康的な生活行動とはどのようなことか理解できるようになる。
・身近な健康問題に興味をもち、その解決方法について考えることができるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取組みを知り、個人的な対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング	定期考査 ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物	定期考査 ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期(4月) 後期(10月)	現代社会と健康	私たちの健康のすがた 1.わが国における健康水準の向上 2.わが国における健康問題の変化	○		○	a:健康水準の向上について健康指標を調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:健康水準向上の背景について考え、自身の考えを整理し、説明することができる。 c:健康水準や疾病構造の変化に伴って「健康のすがた」が変わってきていることを理解し、新たな健康課題について知る。	ワークシート
		健康のとらえ方 1.健康についての多様な考え方 2.健康の成り立ちとその要因		○	○	a:「健康」とは何かについて資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:「健康」について、理解したこと、自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。 c:「健康」は様々な要因の影響を受けながら主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを説明したり、記述することができる。	ワークシート
		健康と意思決定・行動選択 1.意思決定・行動選択とそれに影響を与える要因 2.健康的な意思決定・行動選択を実現する工夫	○	○		a:健康を保持増進する時の意思決定や行動選択に関連している要因を調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:個人、社会生活や事例などと比較したり分析したりする。また、筋道を立てて説明することができる。 c:適切な意思決定や行動選択を行う過程について理解し、個人の力だけでなく健康にかかわる環境づくりについて記述、説明することができる。	ワークシート
		健康に関する環境づくり 1.健康づくりを支える環境 2.ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくり	○		○	a:１人ひとりが健康に関心を持ち、健康に関する適切な環境づくりの仕組みを調べるなど、学習活動に取り組もうとする。 b: ヘルスプロモーションの考えにもとづいた健康の保持増進の方法や課題をを見つけたり、整理したり、説明することができる。 c: 健康を保持増進するための環境には、自然環境、及び製作や制度、地域活動などのさまざまな社会環境があることを説明したり、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		生活習慣とその予防 1.生活習慣病とは 2.生活習慣病の予防		○	○	a:日常の生活行動と生活習慣病について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:生活習慣病の要因と自身の日常の生活行動を比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:生活習慣病の例をあげ、なぜ生活習慣病と呼ばれるのかを理解し、その予防法についてを説明したり、記述することができる。	ワークシート

※令和３年度以前入学生用

前期(4月) 後期(10月)	現代社会と健康	食事と健康 1.健康的な食生活の重要性と意義 2.健康的な食生活習慣の形成	○	○	○	a:健康な生活を送る上での食事の意味について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:自身の食生活と健康的な食事について比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:健康的な食事について理解し、健康的な食事のポイントについて記述、説明することができる。また、自身の食生活を見直し、改善方法を考えることができる。	ワークシート
		運動と健康 1.健康から見た運動の意義 2.健康づくりのための運動習慣の形成	○	○	○	a:健康な生活を送る上での運動の意味について多様な運動の種類やその効果について調べ、まとめるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:運動が健康に及ぼす影響について調べたことを基に、自身の生活と比較・分析することができる。 c:健康づくりのための運動や休養の必要性について理解し、健康によい運動の行い方・休養の取り方を説明したり、記述することができる。	ワークシート
		休養・睡眠と健康 1.健康からみた休養・睡眠の意義 2. 健康からみたよりよい休養・睡眠のとり方	○		○	a:健康な生活を送る上での休養の意味やその効果について調べ、まとめるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:休養・睡眠が健康に及ぼす影響について調べたことを基に、自身の生活と比較・分析することができる。 c:健康づくりのための休養の必要性について理解し、健康によい休養の取り方を説明したり、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		喫煙と健康 1.喫煙の健康影響 2.喫煙開始の要因と依存性 3.喫煙への対策		○	○	a:「喫煙」による健康被害や、有害物質について調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:「喫煙」がもたらす健康被害について自身の生活や社会生活の事例を基に喫煙対策について分析することができる。 c:喫煙者やその周囲の人に起こる健康被害について理解し、日本や世界各国における喫煙対策について例を上げ、説明することができる。	ワークシート ディスカッション等
		飲酒と健康 1.飲酒の健康影響 2.飲酒開始の要因と社会問題 3.飲酒への対策		○	○	a:アルコールが脳や体にどのような影響を及ぼすか、またその健康影響について調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:飲酒による健康影響について設定された課題に対して自身の考えや課題解決策を導き出すことができる。 c:飲酒による短期的影響と長期的欲求について理解し、健康問題に対する個人や社会環境への対策の例を挙げるなどの説明をしたり、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等

※令和３年度以前入学生用

前期(4月) 後期(10月)	現代社会と健康	薬物乱用と健康 1.薬物乱用の健康影響 2.薬物乱用開始の要因と社会問題 3.薬物乱用の防止と対策	○	○	○	a:薬物乱用について資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:薬物乱用が個人及び周囲の人々、社会にも影響があることを知り、自身でできる薬物乱用への対策について考え、発表することができる。 c:薬物乱用が心身の健康や社会に与える影響について理解し、その防止に向けた個人や社会環境への対策について説明したり、記述することができる。	ワークシート ロールプレイグによる判別発表等
		現代の感染症 1.感染症とは 2.新たに注目される感染症 3.再び問題となっている感染症				a:感染症について調べ、現在どのような感染症があるのか、また、流行しているのかを調べたり、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:新興感染症・再興感染症の感染原因について調べたり、考えることができる。 c:感染症について問題点や課題を理解し、その対策などを説明や記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
前期(5月) 後期(11月)	現代社会と健康	飲酒と健康 1.飲酒の健康影響 2.飲酒開始の要因と社会問題 3.飲酒への対策		○	○	a:感染症予防について調べ、現在どのような予防法があるのか調べたり、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:感染症を予防し流行を防ぐためにはどのような対策が必要か、個人でできる対策、社会的な対策に分類して考えることができる。 c:感染症問題に関して例をあげて説明したり、感染症の予防対策について、個人でできる対策と社会的な対策について分類して、説明したり、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		性感染症・エイズとその予防 1.性感染症・エイズ 2.性感染症・エイズの予防		○	○	a:性感染症・エイズとその予防について課題の解決に向けての調べものや、意見交換・話合いなどの学習活動に取り組もうとする。 b:性感染症・エイズの現状を知り、感染拡大の理由やどのように予防するのかを考え、意見交換することができる c:性感染症・エイズとその予防には、社会的な対策を前提とした個人の取組が必要であることについて理解し、説明したり、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		欲求と適応機制 1.欲求と大脳の働き 2.さまざまな欲求 3.欲求不満と適応機制	○		○	a:欲求・欲求不満・適応機制について心と体のつながりついて調べたり、自身の行動を振り返り記述するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:欲求の種類を理解し、欲求を分類したり、適応機制について自身の行動を振り返り、心と体がどのように作用しているか考えることができる。 c:人間の欲求の種類を理解し、欲求不満に対処するための適応機制の例をあげて説明、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等

※令和３年度以前入学生用

前期(5月) 後期(11月)	現代社会と健康	心身の相関とストレス 1.心身相関のしくみとストレス 2.ストレスの影響と心の健康		○	○	a:心身相関やストレスについて考え、心と体の関係性、ストレスについて調べたり、学習活動に取り組もうとする。 b:心と体の関連について考え、ストレスの原因について自身の考えを発表したり整理したりすることができる。 c:心と体の働きが相互に影響しあう関係やストレスの心理・社会的要因と物理的要因について説明・記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		ストレスへの対処 1.原因への対処 2.とらえ方を変えることによる対処 3.気分転換やリラクセーションなどによる対処 4.信頼できる人や専門家への相談		○	○	a:ストレスへの対処について、調べたり、自身の実生活と置き換えて考えたり、学習活動に取り組もうとする。 b:ストレスに対するさまざまな対処法について調べ、どのように関わっていくことが必要か、自身の生活を振り返って考えることができる。 c:ストレスへのさまざまな対処法の例をあげることができ、自己実現と心の健康の関係について考え、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		心の健康と自己実現 1.自己実現と心の健康との関係 2.自己実現の道すじと達成		○	○	a:人間の欲求の高次なもののひとつとして、自分自身を高め、持てる力を最大限に発揮したいという自己実現の欲求があり、その充足が精神の健康と深く関わっていることを考えたり、学習活動に取り組もうとする。 b: 自己実現の充足が精神の健康と深く関わっていることを考えることができたり、達成感や生きがいについても考えることができる。 c:ＰＤＣＡサイクルを理解することができ、達成や生きがいなどにより、自分らしさの形成や個性が培われることについて考え、説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		交通事故の現状と要因 1.交通事故の現状 2.交通事故の要因	○		○	a:交通事故の現状とその原因について資料を見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:交通事故の現状を踏まえ調べたことを基に課題を見つけたり、整理することができる。 c:交通事故には、車両の特性や、当事者の意識や行動、周囲の環境が関連していることについて理解し、記述することができる。	ディスカッション等の事例を用いた活動 ワークシート 課題学習の成果物
		交通社会における運転者の資質と責任 1.安全な運転のための資質 2.交通事故の責任と補償				a:交通社会で必要な資質と責任や交通事故などによる傷害がない安全な社会づくりについて資料を調べたり、まとめたりする学習活動に取り組もうとする。 b:交通社会で必要な資質と責任や交通事故などによる傷害がない安全な社会づくりについて学習したことを個人および社会生活に関する事例と比較・分析し、説明することができる。 c:事故を防止し、安全な社会づくりをするには自他の生命を尊重し、個人の心身状態や適切な行動や環境の整備が重要であることを理解し、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等

※令和３年度以前入学生用

前期(5月) 後期(11月)	現代社会と健康	安全な交通社会づくり 1.法的な整備と施設･設備の充実 2.車の安全性の向上		○	○	a:交通事故を防ぐための安全な社会づくりについて資料を調べたり、まとめたりする学習活動に取り組もうとする。 b:交通事故を防ぐための法的な対策や施設･設備や車の安全性について学習したことを説明や記述することができる。 c:事故を防止するために、法的な整備や設備の充実が重要であることや車の安全なシステムを理解し、記述することができる。	ディスカッション等の事例を用いた活動 ワークシート 課題学習の成果物
		応急手当の意義とその基本 1.応急手当の意義 2.応急手当の手順	○		○	a:応急手当の必要性や意義について調べ、応急手当が必要な時にどのような行動が必要か考え、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:応急手当が必要な場面に遭遇した際、どのような行動をとるか考え、グループ等で発表し合うことができる。 c:応急手当の意義、重要性について理解し、傷病者を発見したときにどのように対応すべきかポイントをあげて説明したり、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		心肺蘇生法 1.心肺蘇生の意義と原理 2.心肺蘇生法の手順		○	○	a:心肺蘇生法の手順や AED の使い方を実践したり、その注意点を考えるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:心肺蘇生法や AED の実践や、他者が実施した手順や方法が正しいかを判断したり指摘し、互いに教え合い活動ができる。 c:胸骨圧迫、人工呼吸、AED による除細動の原理や心肺蘇生法の各手順のポイントを理解し、実践したり、記述することができる。	ワークシート 実習
		日常的な応急手当 1.けがの応急手当 2.熱中症の応急手当	○		○	a:日常生活のどのような場面や状況で傷害等が発生するか調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:日常生活で起こりうる傷害や熱中症などの疾病について学んだことを基に、どのような応急手当が必要か調べ、まとめたり、説明したりすることができる c:日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を理解し、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
前期(6月) 後期(12月)	生涯を通じる健康	思春期と健康 1.思春期の体と健康 2.思春期の心と健康		○	○	a:「思春期」における心身の発達や変化について理解し、それについてに調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:思春期における心身の発達や健康課題について、自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。 c:子どもから大人へと移行する時期であるため、精神的に不安定になる場合があり、危険な行動や不健康な行動をとることがあることを理解し、その不安や悩みの対処法を説明したり、記述することができる。	ワークシート

※令和３年度以前入学生用

前期(6月) 後期(12月)	生涯を通じる健康	性意識と性行動の選択 1.性意識の変化と異性の尊重 2.性に関する情報と性行動	○		○	a:性意識に関する男女の特性を調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:異性を尊重する態度や性に対する情報等に適切に対処することについて考え、自身の考えを整理し、説明することができる。 c: 性的成熟に伴い心理面、行動面が変化することを理解し、その変化に対応して自分の行動への責任感や異性を尊重する態度を養い、性に関する情報への適切な対処などを説明したり、記述することができる。	ワークシート
		結婚生活と健康 1.心身の発達と結婚生活 2.結婚生活と家族の健康	○	○		a:健康な結婚生活を送るために、心身の発達や本人や家族の健康の課題について調べたり学習活動に取り組もうとする。 b:家族の生活習慣や住環境が子どもの健康にどのように影響するかを考え、具体例をあげて説明することができる。 c:共同生活である結婚生活はさまざまな面での精神的発達が必要であることを理解するとともに、結婚後の性機能の成熟や心身の健康などのの課題などについて記述、説明することができる。	ワークシート
		妊娠・出産と健康 1.受精・妊娠・出産 2.妊娠・出産期の健康のために		○	○	a:受精・妊娠・出産の一連の過程について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:妊娠・出産期を健康に過ごすために、妊婦の心身の状態や日常生活への配慮や課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:胎児や母親の心身の健康問題、予防や健康のための支援についてを説明したり、記述することができる。	ワークシート
		家族計画と人工妊娠中絶 1.家族計画の意義と避妊法 2.人工妊娠中絶	○	○	○	a:家族計画の意義や方法について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:お互いのコミュニケーションの意義やそれにもとづく妊娠、出産、人工妊娠中絶の意思決定について考える中で課題を見つけたり、説明することができる。 c:コンドームやピルについて、適切な使用方法、誤解や失敗などについて説明することができる。また、望まない妊娠によっての人工妊娠中絶が女性の心身に与える影響について理解し、それを避けるための判断ができる。	ワークシート
		加齢と健康 1.加齢にともなう心身の変化 2.中高年期を健やかに過ごすために	○	○	○	a:加齢による健康影響について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:中高年期を健やかに過ごすために、日常生活の中で体の機能を積極的に使うことや、若いときからの健康的な生活習慣や健康管理が重要であることを説明することができる。 c:加齢に伴う心身の変化を、形態面と機能面から理解し、これらの変化には個人差があることや加齢とともに洗練されるものがあることについて説明することができる。	ワークシート

※令和３年度以前入学生用

前期(6月) 後期(12月)	生涯を通じる健康	高齢者のための社会的取り組み 1.高齢者の健康課題とその支援 2.すべての人が健康で安全に暮らすための取り組み		○	○	a:健康寿命をのばすために保健・医療・福祉の連携について調べ、まとめるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:介護が必要になった場合のリハビリテーションの必要性やすべての人が暮らしやすい社会作りについて考えることができる。 c:高齢社会が進む中で、高齢者の心身の健康を支援するための社会的対策を説明したり記述することができる。	ワークシート ディスカッション等
		保健制度とその活用 1.保健行政の役割と健康づくり 2.保健サービスの活用		○	○	a:保険制度について調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:保健制度を自分にかかわるものとして理解し、自分や家族のライフステージでどのように生かせれるかを考えることができる。 c:地域におけるさまざまな保健活動と保健サービスの内容を理解し、保健に関する情報を説明したり活用することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		医療制度とその活用 1.医療制度と医療保険のしくみ 2.医療機関と医療サービスの活用	○	○	○	a:医療制度について調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:かかりつけ医の役割を理解し、自己の健康課題に応じた適切な医療機関の選択と医療サービスを説明したり活用することができる。 c:さまざまな医療機関の活動内容を理解し、その利用にあたり、医療費が支払われるしくみを説明したり記述することができる。	ワークシート ロールプレイグによる判別発表等
		医薬品と健康 1.医薬品の種類と使い方 2.医薬品の安全性のための対策		○	○	a:医薬品の正しい使い方やさまざまなしくみについて調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:医薬品の使い方を誤れば全く効果が期待できなかったり、逆に健康被害を起こすことを理解し、正しい使い方を考えることができる。 c:医薬品の有効性や安全性がどのように認められているのかといった、医薬品にかかわる社会的側面を説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		さまざまな保健活動や対策 1.健康づくりのための活動 2.民間機関の保健活動 3.国際機関の保健活動		○	○	a:日本や世界においてどのような保健活動や対策がおこなわれているかを調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:健康課題に応じて各種の保健活動や対策を充実するには、１人ひとりが生涯の各段階でそれらを理解し、人々の健康につながるように考えることができる。 c:健康の保持増進を図るために日本赤十字社や世界保健機関など諸活動についてヘルスプロモーションの考えに基づいて説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等

※令和３年度以前入学生用

前期(7月) 後期(1月)	社会生活と健康	大気汚染と健康 1.大気汚染の原因と健康影響 2.大気にかかわる地球規模の問題		○	○	a:大気汚染の汚染源と汚染物質、それによる健康被害ついて調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:自分自身の生活のあり方や環境対策技術の向上や規制強化について自身の考えを発表したり整理したりすることができる。 c:かつての大気汚染は工場の排煙が中心であったが、技術の開発や法的な規制により、こんにちでは自動車の排出ガスの問題になってきとことについて説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		水質汚濁・土壌汚染と健康 1.水質汚濁とその健康影響 2.土壌汚染ととその健康影響 3.大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり		○	○	a:水質汚濁や土壌汚染の実態とその対策について調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:大気汚染・水質汚濁・土壌汚染が密接に関わっていることを理解し、その問題や課題について考えることができる。 c:産業排水や生活排水による水質汚濁の実態を考えることができたり、土壌汚染が広範囲にわたって農業被害健康被害をもらすことについて説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		健康被害の防止と環境対策 1.環境汚染の防止とその対策 2.産業廃棄物の処理と健康		○	○	a:環境汚染を防ぐためのさまざまな対策や取り組みの結果・現状について調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:環境汚染防止対策について自身の考えを発表したり整理したりすることができる。 c:発生した汚染物質の適切な処理方法や対について考えることができたり、個人の取り組みを支援する社会的対策の必要さについて説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		環境衛生活動のしくみと働き 1.ごみの処理 2.上下水道の整備とし尿の処理		○	○	a:限りある資源の有効活用法や循環型社会について調べたり、考えたりする学習活動に取り組もうとする。 b:循環型社会の実現のために、社会の仕組みや自分自身のライフスタイルを見直したり考えることができる。 c:ごみの衛生的処理や排出量の削減、安全な上下水道の水質確保の現状や課題について説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		食品衛生活動のしくみと働き 1.食品の安全性 2.行政や製造・加工者による衛生管理	○		○	a:食品の安全を守るために行政や生産者、製造者が果たす役割について資料を見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:商品の監視・管理について課題を見つけたり、整理したりすることができる。 c:生産や製造・加工の現場から保存・流通、販売における基準などの遵守、遵守状況における行政の監視について説明したり記述することができる。	ディスカッション等の事例を用いた活動 ワークシート 課題学習の成果物

※令和３年度以前入学生用

前期(7月) 後期(1月)	社会生活と健康	食品と環境の保健と私たち 1.食品の安全と私たちの役割 2.環境の保健と私たちの役割		○	○	a:安全菜食品を確保し、環境を汚染しないために取り組むべき対策について考えたり、調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:食品の安全性を確保するために、購入時の食品表示などの情報を調べたり、購入後の適切な処理や調理について考えたりすることができる。 c:ごみの減量化、３R(リデュース・リユース・リサイクル)について説明したり記述することができる。	ディスカッション等の事例を用いた活動 ワークシート 課題学習の成果物
前期(7月) 後期(2月)	社会生活と健康	働くことと健康 1.働くことと健康のかかわり 2.働き方と健康問題の変化	○		○	a:働くことにかかわる健康問題や課題について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:働くことの意義、働くことが原因で起こるけがや病気について調べたり、予防法を考えたりすることができる。 c:働き方の多様化でデスクワークや国際化、夜勤業務の増加、インターネット・携帯電話の普及に伴う在宅勤務や社外勤務について説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		労働災害と健康 1.労働災害とその防止 2.安全管理と健康管理のしくみ	○		○	a:労働災害、職業病の課題や対策について調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:労働者の危険予知や作業手順、安全規則の遵守など安全な職場づくりについて調べたりまとめることができる c:職業病や労働災害を防ぐために安全管理や健康管理について説明したり記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		健康的な職業生活 1.職場における取り組み 2.日常生活における取り組み		○	○	a:職場における健康増進活動の課題や対策について調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:働く人自信の生活を豊かにするために余暇の確保や活用方法について考えたり、まとめることができる。 c:職場のさまざまな健康づくり(健康相談。心理相談、禁煙支援)やメンタルヘルスケアについて説明したり、記述することができる。	ワークシート 実習
後期は前期と同様の内容を実施する							

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。